

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		泉佐野市立児童発達支援センター			公表日	令和 8 年 4 月 22 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	67%	33%	・必要に応じてセンター在籍専門職らと相談し、教材準備をしています。 ・教具に関しては十分な備品がそろっているわけではありません。	・支援に必要な教員教材は作成するだけでなく、必要なものは計画的に購入を検討していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0	・利用希望があった案件に関しては、配置数で対応することができています。今後、保育所等訪問支援事業のニーズの増加とともに、職員配置数も増加させていくことが必要であると感じています。	・訪問員の体制について相談、検討していきます。
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0	・都度、訪問の状況について共有するようにしています。	・引き続き行っていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0	・保護者の意見を真摯に受け止め、改善を進めています。	・引き続き行っていきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0	・都度、訪問の状況についての共有、対応が困難な案件に関しても、他の職員に意見を聞き参考にするなど工夫をしています。また、他の訪問時にも共有したことを活かすよう心がけています。	・引き続き行っていきます。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0	・外部評価を実施し、業務改善につなげています。	・引き続き行っていきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0	・研修等の情報を職員で共有するようにも心がけています。	・引き続き行っていきます。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	0	・子ども、保護者のニーズをききとり、アセスメント時には複数職員で関り、その情報をもとに計画を作成しています。	・引き続き行っていきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0	・子どものニーズや実際の困り感を計画に反映させています。担当者会議や計画作成などへの本人参加の方法については検討の余地があります。	・引き続き行っていきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100%	0	・訪問支援開始前の支援会議で、訪問先の支援計画や先生方の意向を聞きながら、盛り込むようにしています。	・引き続き行っていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0	・支援計画は、保護者の了承のもと訪問先に共有しています。実際の支援に当たっては、訪問員の提案で進めるのではなく、訪問先とともに、実行可能な支援を検討し、実施につなげています。	・引き続き行っていきます。
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	33%	67%	・医療機関等で検査を実施しているのであれば、共有し支援につなげています。また、行動観察では訪問員の主観にならないよう、行動の前後の場面の様子や、児の特性を理解した行動観察を実施するよう心がけています。	・引き続き行っていきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0	・保育所等訪問支援ガイドラインに基づいた内容で実施しています。	・引き続き行っていきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0	・計画に沿った支援ができるよう、支援計画の共有や確認をしています。	・引き続き行っていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	67%	33%	・複数で訪問する際は、移動中など限られた時間ではありますが、支援内容や訪問時に児童を見るポイントなどを共有・確認しています。また、訪問前にその時の訪問内容についての確認を行っています。	・共有できる時間を意識的に作っていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	67%	33%	・複数で訪問する場合は連携しています。単独訪問の場合は、毎回の確認はできていません。	・項目15と同様。
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%	0	・支援開始前の観察や担当者会議などで、各支援先や現在の担当者の方針等を共有してもらおうと、こちらからの一方的な支援やアドバイスにならないよう心がけています。	・引き続き行っていきます。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%	0	・訪問時の本人の様子や支援の内容、支援者とのカンファレンス、保護者に報告した内容を記録しています。振り返りを行うことで今後の支援につなげています。	・引き続き行っていきます。	

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0	・モニタリングは6か月以内に実施し、計画の見直しを実施しています。訪問時の保護者へのカンファレンス時には毎回、計画に照らし合わせながら状況を確認し、訪問頻度などについても、その都度確認するようにしています。	・引き続き行っていきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0	・児童発達支援管理責任者、訪問員が会議に参加し、支援計画や訪問時の様子を共有しています。	・引き続き行っていきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0	・教育と福祉の連携を推進するための研修を実施し、多職種、他機関が関わる場を作っています。 ・児童発達支援センターとして、主催研修会の開催、市内事業所の連絡会のコーディネート等を実施しています。	・引き続き行っていきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0	・訪問支援でかかわる中で、移行期の情報共有は保護者がまずは主体となるように保護者支援をしています。合わせて支援に大きな差が生じないよう、支援機関との連携を密に取りながら、児の特性などの理解に努めています。 ・保護者から移行期の相談等があった場合は、児の所属先にも情報共有するとともに、保護者には現在の支援者 ・研修には積極的に参加し、情報を職員で共有するようにも心がけています。	・引き続き行っていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100%	0		・研修には今後も引き続き参加していきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	67%	33%	・保育所等訪問支援事業の訪問員としては参加できていません。児童発達支援センター職員としては、子育てに関する会議などには参加しています。	・引き続き行っていきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0	・訪問時のカンファレンス以外にも、訪問の日程調整をする電話連絡時など、積極的に保護者と連絡をする場を設定し、連携を図っています。	・引き続き行っていきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	100%	・保育所等訪問支援事業の訪問員としてはなく、児童発達支援センター職員としては家族支援プログラムの実施などはできています。	・保育所等訪問支援事業としての家族支援プログラムについて、今後研究し必要に応じて実施できる体制づくりを検討します。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0	・契約時に重要事項説明書に沿って丁寧に説明をしています。	・引き続き行っていきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%	0	・初めて訪問を実施する支援機関や、管理職が変わった支援機関に対しては、訪問実施前に事業の説明を行うようにしています。	・引き続き行っていきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0	・支援導入に当たって支援会議を実施し、本人や保護者のニーズに合った支援を考えられているかを丁寧に確認しています。	・引き続き行っていきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	0	・計画案を提示し、意向に沿っていない部分は丁寧な聞き取りを行い、本計画に反映するようにしています。	・引き続き行っていきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	0	・訪問時のカンファレンスにおいては、支援機関での様子や支援内容の報告のみにならないよう、情報共有し、必要な助言を実施するようにしています。	・引き続き行っていきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	100%	・訪問支援事業においては保護者の交流の場の設定などはできていません。	・実施について、現時点では考えていません。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0	・保育所等訪問支援事業だけではなく、児童発達支援センターの総合相談としても体制を整備しているため、丁寧に対応することができています。	・引き続き行っていきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	100%	・センターとしてSNSやホームページの更新を行っていますが、保育所等訪問支援事業についての発信はできていません。	・必要に応じて今後検討していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0	・保育所等訪問の申し込み時に個人情報の取り扱いについて同意書の記入を実施していますが、その都度確認するようには心がけています。	・引き続き行っていきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0	・口頭のみでの伝達では伝わりにくい場面では、書面での報告を実施している。また、予定管理に困り感がある場合はこまめな連絡を実施し、確認するようにしています。	・引き続き行っていきます。
訪問先施設	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%	0	・訪問支援を終了する児の在籍する施設には、総合相談等センターの他事業を紹介しています。 ・訪問員とは専門性の異なる内容の相談については、児童発達支援センターの専門職に助言をもらい、支援先に伝えるようにしています。	・引き続き行っていきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100%	0	・訪問先の事情も考慮したうえで、丁寧なカンファレンスが実施できています。	・引き続き行っていきます。

設 へ の 説 明 等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	0	・保護者報告の際に支援先に共有が必要な内容があった場合には、電話等で共有しています。	・引き続き行っています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0	・適切に運用できるよう心掛けています。	・引き続き行っています。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	0	・訪問時以外にも相談があれば対応するようにしています。また、訪問員とは専門性の異なる内容の相談については、児童発達支援センター所属の他の専門職に助言をもらい、支援先に伝えるようにしています。	・引き続き行っています。
非 常 時 等 の 対 応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	33%	67%	・周知はしていますが、緊急時のマニュアルであるため、十分な理解には至っていません。	・業務継続計画を基に保護者にも伝えていきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	67%	33%	・児童発達支援センターとして実施しています。	・引き続き行っています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0	・児童発達支援センターとして実施しています。	・引き続き行っています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0	・児童発達支援センターとして実施しています。	・引き続き行っています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0	・支援計画に記載できていないため、今後検討していきます。	・保護者説明をし、計画に記載していくようにします。